

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
31-26	中学校	社会科	歴史的分野	1 - 3年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
227・育鵬社	歴史・710	[最新] 新しい日本の歴史		

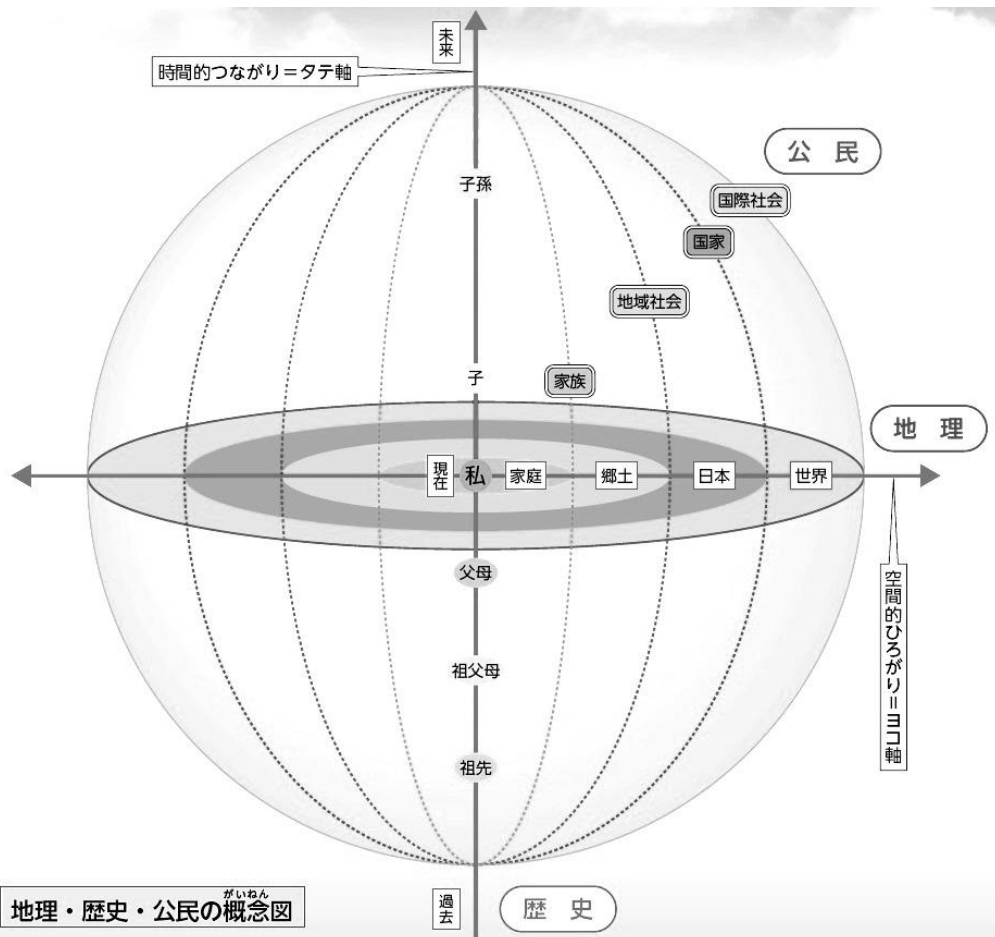
1. 編修の趣旨及び留意点

[A] 編修の趣旨

いのちのバトン

太古から未来へと引き継がれていく歴史。それは、過去・現在・未来という時間の「タテ軸」で連なった「いのちのバトンリレー」です。現代に生きる私たちは、この「タテ軸」と、家族、地域社会、国家、国際社会へと広がる「ヨコ軸」の交点にいます。私たちは長い歴史をもつ日本の継承者として、その伝統と文化を尊重しながら、生きる知恵を歴史に学び、共に生きる社会をよりよいものにして、明るい未来を次の世代につなぐ役割を担っています。

本書は、よき日本人として地域社会を支え、日本と国際社会に貢献できる、たくましい未来の主人公を育成するための教科書です。



[B] 編修の留意点

1. カラーバリアフリーへの配慮，ゴシック体のふりがな

- 図版は色覚特性を踏まえて、判別しやすい色の使用や表示の工夫を行い、生徒が見やすいように配慮しました。ふりがなにはゴシック体を用い、小さな文字が読み取りにくい生徒も読みやすいように配慮しました。

2. 環境への配慮

- 環境への負荷の少ない再生紙と植物油インキを使用しました。

2. 編修の基本方針

基本方針：国民としての自覚をもって国際社会で主体的に生きる力を育てる！

1. 「何を学ぶか」——生徒が生活目線で考え、判断し、考えを深められる内容構成《4つの特色》

【1】「他人事」を「自分事」に！～「自分の立ち位置」がわかり、歴史に対する理解と愛情が深まる

- ・生徒が“現在”を生活している意味とその担う役割を、歴史の連続性の中に明示することで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしました。⇒「日本人の誕生物語」「歴史の旅を始めよう」「歴史の旅の終わりに」
- ・歴史を貫く「通史」の視点で考えるテーマを設け、過去・現在・未来という時間軸の中で、歴史の課題と主体的に向き合えるようにしました。⇒「歴史ズームイン：人口の日本史」「歴史ズームイン：震災の日本史」

【2】歴史を築いた「人物」の役割を重視

- ・日本の歴史の中から、「献身」「公共」「勇気」「勤勉」などの美德を体現した人物や、国家や人生の岐路において道を切り開いていった人物などを、その人間的な魅力とともに紹介し、教育基本法第2条の各号の内容にかなった人間の生き方として提示しました。⇒「人物クローズアップ」
- ・女性たちの活躍に注目し、紫式部、北条政子、津田梅子、クーデンホーフ光子など、各時代を代表する15人の女性たちの生き方を、詳しく紹介しました。⇒「なでしこ日本史 その1～5」

【3】世界の歴史との関りを学び、国際理解を深める

- ・丸木舟、遣明船、朱印船、咸臨丸、氷川丸、日章丸など、各時代を象徴する船を取り上げ、海洋国家・日本の歩みを、外国との関わりの中に紹介しました。⇒「海洋国家・日本の歩み①～⑥」
- ・各時代に、同時代を生きた外国人が、日本や日本人をどう見ていたのかを適宜紹介し、我が国の歴史、伝統と文化に対する複眼的な見方が養えるようにしました。⇒「歴史ズームイン：外国人が見た日本」など
- ・各時代に、同時代の外国の動きを詳しく紹介する見開きページをつくりました。これによって、幅広い知識と教養を身に付けるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。⇒「このころ世界は①～⑥」

【4】豊富な地域の題材で、郷土を愛する態度を養う

- ・「近世までの日本とアジア」という視点で大阪（大阪府）の「上町台地」を、「近現代の日本と世界」という視点で横浜（神奈川県）の「開港」をケーススタディとして取り上げ、身近な地域の歴史について調べ、それをまとめる技術を学ぶことができるようにしました。⇒「地域の歴史を調べてみよう①②」
- ・地域の歴史に名前を刻んだ偉人の足跡を数多く紹介しました。⇒「人物クローズアップ」
- ・各地域の文化遺産を数多く紹介しています。⇒「歴史ビュー」「歴史ズームイン」「巻末付録」など

2. 「どう学ぶか」——主体的・協働的に学ぶアクティブラーニングと言語活動の重視《4つの工夫》

【1】生徒が学びやすく、教師が教えやすい紙面構成で、基礎的・基本的知識が身につく

- ・AB判の判型で図版や写真などの資料を大きく掲載し、生徒の興味・関心を促すようにしました。
- ・冒頭に「この教科書の使い方」を掲載し、生徒の効率的な学習が実現できるよう工夫しました。
- ・図版資料には、先生が示しやすく、生徒が確認しやすい「図版番号」を付けました。
- ・重要語句・重要人物は、本文・さくいんとともに太字のゴシック体で表記し、わかりやすくしました。

【2】美しくめりはりのきいたレイアウトで、日本の豊かな伝統と文化が、具体的に実感できる

- ・各時代を代表する日本の文化遺産や、世界と日本の世界文化遺産、日本のおもな遺跡・史跡などを美しいビジュアルで紹介しました。⇒「日本の美の形」、「巻末付録」

【3】豊富な資料と多彩なコラムで、理解が深まり、学べば学ぶほど歴史が好きになる

- ・序章では、小学校で学習した歴史上の人物42人の似顔絵を活用し、生徒が楽しく歴史学習を開始することができるようにしました。⇒「歴史探検！歴史の流れと先人の活躍」
- ・各種の図版など視覚・補助教材を効果的に配置し、本文の理解が深まるようにしました。
- ・本文記述に関わる事項を多角的な視点から詳しく解説した「歴史ビュー」、歴史学習の幅を広げ豊かにする「歴史ズームイン」、「人物クローズアップ」、「なでしこ日本史」など、多彩なコラムが生徒の歴史学習への興味、関心、意欲を高めます。

【4】思考力・判断力・表現力をはぐくむ言語活動の充実

- ・見開きごとの「学習のまとめ」（右ページ下の「鉛筆マーク」）に取り組むことにより、毎時間の学習の中で無理なく生徒の思考力・判断力・表現力をはぐくめるようにしました。
- ・各章の「学習のまとめ①～⑥」や巻末の「歴史学習のまとめ①②」では、学習した内容を活用して、その時代の歴史や日本の歴史を大観し、表現する活動を通して、生徒の思考力・判断力・表現力を養い、確かな理解と定着をはかります。
- ・各章の「歴史のターニングポイント①～⑥」では、各時代を代表する大きなできごとについて、様々な資料を基に詳しく掘り下げて考え、みんなと意見交換し議論することで、「主体的・対話的で深い学び」を実現できるようにしました。
- ・各章末の「『私の歴史博物館』をデザインしてみよう①～⑥」では、生徒自身が歴史博物館の学芸員になったつもりで展示方法を考えることで、各時代の特色を深くとらえるとともに、諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技術を身に付けることができるようにしました。

3. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
日本の美の形	ビジュアルにより、我が国の代表的な文化遺産を紹介した。我が国の美の形の時代による変遷を把握するとともに、我が国の伝統と文化のすぐれた特色を理解することができる（第5号）。	口絵③～⑥
歴史の旅を始めよう	日本の歴史が、無数の先人たちの努力によって築かれ、継承されてきた宝物であるということを、「文化の宝庫」「経験の宝庫」というキーワードで提示した。歴史を学ぶことで、人生のヒントが得られることを示し、歴史学習の動機付けとした（第5号）。	6 ページ
歴史モノサシについて	宇宙と人類の誕生モノサシによって、人類が地球に誕生するまで、長い時間を費やしたことをわかりやすく示し、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う糧とした（第4号）。	7 ページ
海洋国家・日本の歩み①～⑥	丸木舟、遣明船、朱印船、咸臨丸、氷川丸、日章丸など、各時代を象徴する船を取り上げ、海洋国家・日本の歩みを、外国とのかかわりの中に紹介し、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした（第5号）。	19, 69, 103, 155, 215, 257 ページ
このころ世界は①～⑥	各時代に、同時代の外国の動きを詳しく紹介する頁を設け、幅広い知識と教養を身に付けるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした（第1号・第5号）。	38, 39, 84, 85, 110, 111, 188, 189, 250, 251, 274, 275 ページ
歴史ズームイン：日本人の宗教観	日本人の宗教観を取り上げ、古来、日本人は豊かな情操とともに、自然を「神」として敬い、祖先の霊（生命）を大切にしてきたこと、日々の生活は先祖に見守られているとの倫理観・道徳観を保持してきたことを記し、生命を尊び、自然を大切にすることを養うとともに、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした（第1号・第4号・第5号）。	44 ページ
9 聖徳太子の国づくり	聖徳太子の「十七条の憲法」の全条文を掲載し、道徳心、公共の精神を養う糧とした（第1号・第3号）。また、太子が新しい国づくりに際し、中国の制度や文化を取り入れるため遣隋使を派遣したことを記し、我が国と郷土を愛する態度を養うとともに、他国を尊重する態度を養う糧とした（第5号）。	46, 47 ページ
歴史ビュー：現代に続く和歌の伝統	『万葉集』の成立過程とともに、様々な情感を歌に詠む和歌の伝統が古来より今日まで続いていることを記すことで、豊かな情操と、伝統と文化を尊重する態度を養う糧とした（第1号・第5号）。	55 ページ
歴史ズームイン：神話に見るわが国誕生の物語	『古事記』『日本書紀』に記された日本の国土創生の神話や、皇統の象徴である「三種の神器」、神武天皇などについて記すことで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした（第5号）。	56, 57 ページ
歴史ズームイン：大仏開眼供養	大仏開眼供養が、我が国の律令国家としての発展を内外に示す国際的な祝祭であったことを記し、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした（第5号）。	58, 59 ページ
歴史ビュー：かな文字の発達	我が国の文化の基底をなす「かな文字」の誕生について記すことで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした（第5号）。	63 ページ
人物クローズアップ：百人一首と藤原定家	古代から現代まで続く日本の伝統文化である和歌の代表作「百人一首」について、選者である藤原定家がえがかれた肖像画とともに紹介することで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした（第5号）。	81 ページ
歴史ビュー：宣教師の見た日本	来日した宣教師ザビエルが、日本人の国民性として「日本人は善良であり、名誉を重んじる」などと手紙に書いていたことなどを記すことで、道徳心を培う糧とした（第1号）。	113 ページ

歴史ズームイン：江戸時代探検！	自然の奥深さを詠んだ松尾芭蕉の句や、武士道について記すことで、豊かな情操と道徳心を培い、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う糧とした（第1号・第4号）。また、環境保全の取り組みが、江戸時代の庶民の生活の中に、公共の精神として息づいていたことを記すことで、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う糧とした（第3号・第4号）。さらに、江戸時代がのびやかさをもった、豊かな時代であったという側面を記すことで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした（第5号）。	132, 133 ページ
人物クローズアップ：上杉鷹山——自らが模範となって財政を立て直した藩主	米沢藩主・上杉治憲（鷹山）の藩政改革を取り上げ、鷹山が、自ら率先して質素・儉約に努めたことを記すことで、道徳心を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、勤労を重んじる態度を養う糧とした。また、その残した言葉が公共の精神に通じるものであることを示すことで、それを養う糧とするとともに、郷土を愛する態度を養う糧とした（第1号・第2号・第3号・第5号）。	137 ページ
人物クローズアップ：農民自身による農村の復興を指導した二宮尊徳	二宮尊徳の「報徳」「積小為大」の教えについて記すことで、公共の精神、道徳心、自主及び自律の精神を養うとともに、勤労を重んじる態度を養う糧とした（第1号・第2号・第3号）。	143 ページ
歴史ズームイン：浮世絵の影響——ジャポニスム	浮世絵がヨーロッパの画家に及ぼした影響について、具体的な事例を挙げて記すことにより、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした（第5号）。	146, 147 ページ
なでしこ日本史～その3：加賀千代	江戸時代の俳人・加賀千代の活躍を取り上げ、句会には、様々な人々が年齢や性別に関係なく参加することができたことなど、開かれた社会と文化がすでに存在していたことを示すことで、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養う糧とした（第2号）。	154 ページ
歴史ビュー：江戸城無血開城	1868（慶応4）年3月14日、江戸薩摩藩邸で行われた勝海舟（旧幕府軍）と西郷隆盛（新政府軍）の会談で、両者の大局的な視野に立った決断によって江戸城無血開城が実現したことを取り上げて、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んじ、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養う糧とした（第3号）。	177 ページ
58 大日本帝国憲法の制定と帝国議会 ・資料6：教育勅語	日本人の国民道徳の基盤となった教育勅語について、その内容と制定の経緯を記すことで、道徳心を培う糧とするとともに、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした（第1号・第5号）。	193 ページ
人物クローズアップ：足尾銅山鉱毒事件と田中正造	日本の公害問題の原点といわれる足尾鉱毒事件の概要を解説し、その被害者救済のために尽力した田中正造の事績を紹介することで、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う糧とした（第4号）。	203 ページ
「坂の上の雲」の時代： ・国際法を守ろうとした日本	日露戦争で日本の捕虜となったロシア兵に対し、日本政府と日本の各地につくられた捕虜収容所周辺に住む人々が、国際条約に基づき、人道的な取り扱いをしていた事例や、乃木希典司令官が敗軍ロシアの司令官ステッセルとの会見において、武士道の精神を発揮し、敗軍の将の名誉を重んじた事例などを紹介し、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした（第5号）。	205 ページ
歴史ズームイン：外国人が見た日本	幕末から明治初期に日本を訪れた4人の著名な外国人が、日本人の徳性について特筆していることを記すことで、道徳心を培う糧とするとともに、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした（第1号・第5号）。	208 ページ
「私の歴史博物館」をデザインしてみよう④ ・⑩田中正造の言葉	「真の文明は山を荒らさず川を荒らさず村を破らず人を殺さざるべし」という田中正造の言葉を紹介することで、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う糧とした（第4号）。	211 ページ

歴史ビュー：幻の人種平等案	1919年、パリ講和会議で日本が国際連盟の規約に「人種差別撤廃」を盛り込もうとしたことを記すことで、道徳心を培うとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした（第1号・第5号）。	225 ページ
68 大正デモクラシーと政党政治 ・社会運動の高まり	大正期に全国水平社などが組織されたほか、女性の地位向上、参政権を求める動きが活発になったことを記すことで、男女の平等を重んずる態度を養う糧とした（第3号）。	227 ページ
人物クローズアップ：世界の平和に力をつくした新渡戸稲造	日本人の道徳的規範を英文で著した新渡戸稲造の『武士道』について記すことで、道徳心を培う糧とした（第1号）。 新渡戸が国際連盟事務次長として国際協調に努めたほか女子教育にも力を注いだことを記すことで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う糧とし、さらに我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした（第3号・第5号）。	229 ページ
人物クローズアップ：杉原千畝と樋口季一郎	第二次世界大戦時、ナチスによる迫害から逃れる多数のユダヤ難民を杉原千畝、樋口季一郎の2人が救ったことを記すことで、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養う糧とするとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした（第3号・第5号）。	241 ページ
86 日本の現状とこれから	日本の現状と今後について、国内外の様々な課題とその解決への取り組み方を記すことにより、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う糧とした（第3号）。	280, 281 ページ
歴史ズームイン：国民とともに歩む天皇	昭和天皇の足跡を記すことで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした（第5号）。	282 ページ
歴史ズームイン：年号と日本の歴史	「昭和」「平成」「令和」といった年号（元号）の変遷をもとに、年号（元号）の由来とその歴史について解説することで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした（第5号）。	282 ページ
歴史学習のまとめ①：歴史新聞をつくろう	トルコのエルトゥールル号の遭難事故に際し、トルコ人遭難者を日本人が献身的に救助・介護したことを紹介し、人命救助のために尽くした日本人の道徳心と、両国の友好の絆について記し、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした（第1号・第5号）。	290, 291 ページ
歴史の旅の終わりに	歴史学習を終えた生徒たちに、日本の歴史の継承者であることの自覚を促すことで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした（第5号）。	294 ページ
巻末付録：「世界と日本の世界文化遺産」「日本列島・歴史の宝庫——各地のおもな遺跡・史跡」	世界と日本各地のおもな遺跡・史跡を紹介することにより、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした（第5号）。	巻末付録①～④
4. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色		
歴史ズームイン：昭和20年、戦局の悪化と終戦	太平洋戦争（大東亜戦争）末期の沖縄のようす、作家のさまざまな思いなどを記すことで、我が国と郷土の現状と歴史について、正しい理解に導くための糧とした。（学校教育法第21条3号）	248, 249 ページ
歴史ビュー：東京裁判	東京裁判に関する複数の異なる見方を提示することにより、我が国と郷土の現状と歴史について、正しい理解に導くための糧とした。（学校教育法第21条3号）	263 ページ

編修趣意書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
31-26	中学校	社会科	歴史的分野	1-3年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
227・育鵬社	歴史・710	[最新] 新しい日本の歴史		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

特色1: 「我が国の歴史の大きな流れ」がわかる教科書

我が国の歴史の大きな流れを理解することができる紙面構成で、基礎的・基本的な知識、概念や技能の習得を図ります。

特色2: 「主体的・対話的で深い学び」(いわゆるアクティブラーニング)に基づく問題解決型学習の豊富な教材

「主体的・対話的で深い学び」(いわゆるアクティブラーニング)を実現するために「つかむ→調べる→まとめる→表現する」問題解決型学習の教材配列で、知識・思考・判断・表現の一体化を図りました。

特色3: 歴史事象を多面的・多角的に考察する力を養う教材の配列

多様な資料と紙面構成で、歴史事象を多面的・多角的に考察し、公正に選択・判断する力を養います。

特色4: 豊富な資料で言語活動を育む紙面構成

歴史事象について思考・判断したことを説明する力、それらを基に議論する力を養うための言語活動の充実を図りました。

特色5: 我が国の伝統と文化を尊重し、歴史に対する愛情を育てる豊富な教材配置

社会や文化の発展に尽くした人物の業績や、文化遺産などを通して、我が国の伝統や文化の特色について学ぶ教材が豊富です。

特色6: 世界の歴史との関わりの中で、我が国の歴史を考える視点を養う豊富な教材

現代社会を理解するために、近現代史を重視し、グローバルな視点から、歴史を考える資料が充実しています。

目標(1) 「我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技術を身に付ける」ために意を用いた点

- ・「地域の歴史を調べてみよう①②」では、①大阪(大阪府)の「上町台地」、②横浜(神奈川県)の開港をケーススタディとして、身近な地域の歴史について調べ、それをまとめる技術について学びます。
- ・「鳥の目」で歴史の流れを大観: 各章冒頭に各時代の歴史の大きな流れが一目でわかる「歴史絵巻」を設けました。
- ・「虫の目」で時代の特色をつかむ: 各時代を象徴する歴史的事象を「〇〇の世界へようこそ!」でズームアップ。詳しい解説で時代の特色の理解を促します。
- ・各章に世界の歴史を背景に我が国の歴史を見る、同時代の日本と世界の動きをとらえた「このころ世界は①～⑥」を設けました。
- ・丸木舟、遣明船、朱印船、咸臨丸、氷川丸、日章丸など、各時代を象徴する船を取り上げ、海洋国家・日本の歩みを、外国との関わりの中に紹介しました。⇒「海洋国家・日本の歩み①～⑥」
- ・各章末の「私の歴史博物館」をデザインしてみよう①～⑥」では、生徒自身が歴史博物館の学芸員になったつもりで展示方法を考えることで、各時代の特色を深くとらえるとともに、諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技術を身に付けます。

目標(2) 「歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色を多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断する力、思考・判断したことを説明したり、議論したりする力を養う」ために意を用いた点

- ・各種の図版など視覚・補助教材を効果的に配置し、本文の理解が深まるようにしました。
- ・本文を多角的な視点で詳しく解説した「歴史ビュー」、歴史学習の幅を広げ豊かにする「歴史ズームイン」、歴史を動かした人物の活躍を詳しく紹介した「人物クローズアップ」、「なでしこ日本史 その1～5」など多彩なコラムが、生徒の伝統と文化の特色を多面的・多角的に考察する力、公正な判断力、適切な表現力を養います。
- ・見開きごとの「鉛筆マーク」や各章の「学習のまとめ①～⑥」、巻末の「歴史学習のまとめ①②」では、学習した内容を活用して、各時代の歴史を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現する活動で、生徒の思考力・判断力・表現力を養います。
- ・各章の「歴史のターニングポイント①～⑥」では、各時代を代表する大きなできごとについて、様々な資料を基に、詳しく掘り下げて考え、みんなと意見を交換し議論することで、「主体的・対話的で深い学び」を実現することができます。
- ・テーマ別通史の視点から、「歴史ズームイン: 人口の日本史」「歴史ズームイン: 震災の日本史」を新設しました。

目標(3) 「歴史に関わる諸事象について、課題を主体的に追究、解決しようとする態度、我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、歴史上の人物と現代に伝わる文化遺産を尊重しようとする自覚を深め、国際協調の精神を養う」ために意を用いた点

- ・各章の「〇〇の世界へようこそ!」、巻末の「歴史学習のまとめ①②」では、課題と主体的に向き合うための設問を用意しました。
- ・日本の歴史の中で「献身・公共・勇気・勤勉」などの美德を体現した人物や、国家や人生の岐路に道を切り開いた人物などを紹介しました。⇒「人物クローズアップ」
- ・女性たちの活躍に注目し、各時代を代表する15人の女性たちの生き方を詳しく紹介しました。⇒「なでしこ日本史 その1～5」
- ・巻頭グラビア「日本人の誕生物語——私たちのルーツを求めて」「日本の美の形」、巻末付録「世界と日本の世界文化遺産」「日本列島・歴史の宝庫——各地のおもな遺跡・史跡」で現代に伝わる文化遺産を美しいビジュアルで紹介しました。
- ・「歴史ビュー: 幻の人種平等案」、「人物クローズアップ: 世界の平和に力をつくした新渡戸稲造」など国際協調の精神を養うためのコラムが充実しています。

2. 対照表

注: 「図書の構成・内容」の略号 ズ: 歴史ズームインを表す。「学習指導要領の内容」左欄の記号は、2が内容、3が内容の取扱いで、学習指導要領の対応項目を表す。

図書の構成・内容	学習指導要領の内容		該当箇所	配当
章・節・単元、コラムなど	記号	具体的記述	ページ数	時数

	日本人の誕生物語	2A(1)ア(イ)	資料から歴史に関する情報を読み取る技能を身に付けること	口絵①②	8
	日本の美の形	2A(1)イ(ア)	時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の文化財から適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現すること	口絵③～⑥	
	歴史の旅を始めよう	2A(1)ア(ア)	年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解すること	6	
	歴史モノサシについて	2A(1)ア(ア)	同上	7	
	序章 歴史探検！歴史の流れと先人の活躍	2A(1)ア(ア) 2A(1)ア(イ) 2A(1)イ(ア)	同上 資料から歴史に関する情報を読み取ったり、年表にまとめたりするなどの技能を身に付けること 時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現すること	8～11	
	年代や時代区分の表し方	2A(1)ア(ア)	年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解すること	12	
	地域の歴史を調べてみよう①	2A(2)ア(ア) 2A(2)イ(ア)	自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けること 比較や関連、時代的背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現すること	13～18	
	第1部 第1章 (扉) 原始と古代の日本				2
	海洋国家・日本の歩み①	2B(1)イ(イ)	古代までの日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること	19	
	歴史絵巻 (原始・古代)	2B(1)イ(イ)	同上	20,21	
	原始・古代の世界へようこそ！	2B(1)イ(イ)	同上	22,23	
1	第1節 日本のあけぼの と世界の文明／ 日本列島ができたころの人々	2B(1)ア(ア)	世界の古代文明 (人類の出現)	24,25	1
2	豊かな自然と縄文文化	2B(1)ア(イ)	日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰	26,27	2
	ズ：縄文時代探検！	2B(1)ア(イ)	同上	28,29	
3	文明のおこりと中国の古代文明	2B(1)ア(ア)	世界の古代文明のおこりと、世界の各地で文明が築かれたこと	30,31	1
4	ギリシャとローマの文明	2B(1)ア(ア)	世界の各地で文明が築かれたこと	32,33	1
5	稲作・弥生文化と邪馬台国	2B(1)ア(イ)	日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰と、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったこと	34,35	1
6	古墳の広まりと大和朝廷	2B(1)ア(イ)	大和朝廷による統一の様子	36,37	1
	このころ世界ま①	2B(1)ア(ア) 2B(1)ア(イ)	世界の各地で文明が築かれたこと 我が国で国家が形成されていったこと	38,39	
7	大和朝廷と東アジア	2B(1)ア(イ)	大和朝廷による統一と東アジアとの関わり、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったこと	40,41	1
8	世界の宗教と日本	2B(1)ア(ア)	世界の宗教のおこり	42,43	2
	ズ：日本人の宗教観	2B(1)ア(イ)	日本列島における国家形成 (当時の人々の信仰やもの見方)	44	
	ズ：歴史を解明する考古学	2B(1)ア(イ)	日本列島における国家形成 (考古学の成果)	45	
9	第2節 「日本」の国の成り立ち ／ 聖徳太子の国づくり	2B(1)ア(ウ)	律令国家の確立に至るまでの過程	46,47	1
10	大化の改新と激動の東アジア	2B(1)ア(ウ)	同上	48,49	1
11	飛鳥文化・白鳳文化と遣唐使	2B(1)ア(エ) 2B(1)ア(ウ)	仏教伝来とその影響 律令国家の確立に至るまでの過程、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられたこと	50,51	1
	12	大宝律令と平城京	2B(1)ア(ウ)	同上	
13	天平文化	2B(1)ア(エ)	仏教伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄えたこと	54,55	2
	ズ：神話に見るわが国誕生の物語	2B(1)ア(イ)	日本列島における国家形成 (神話・伝承などの学習)	56,57	
	ズ：大仏開眼供養	2B(1)ア(エ)	仏教の伝来とその影響を基に国際的な要素をもった文化が栄えたこと	58,59	
14	平安京と摂関政治	2B(1)ア(ウ)	摂関政治、天皇や貴族による政治	60,61	1
15	新しい仏教と国風文化	2B(1)ア(エ)	文化の国風化が進んだこと	62,63	1
	歴史のターニングポイント①	2B(1)イ(ア)	古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現すること	64	2
	「私の歴史博物館」をデザインしてみよう①	2B(1)イ(ア)	同上	65	
	学習のまとめ①	2B(1)イ(ア)	同上	66,67	
		2B(1)イ(イ)	古代までの日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること		
	なでしこ日本史 その1	2B(1)イ(イ) 3(1)カ	同上 国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物	68	
	第2章 (扉) 中世の日本				

	海洋国家・日本の歩み②	2B(2)イ(イ)	中世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること	69	2
	歴史絵巻(中世)	2B(2)イ(イ)	同上	70, 71	
	中世の世界へようこそ!	2B(2)イ(イ)	同上	72, 73	
16	第1節 武家政治の成立 ／武士の登場と院政	2B(2)ア(ア)	武士の台頭	74, 75	1
17	武士の世の到来と鎌倉幕府	2B(2)ア(ア)	武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと	76, 77	1
18	幕府政治の展開と人々の暮らし	2B(2)ア(ア)	同上	78, 79	1
19	武士の文化と新しい仏教	2B(2)ア(ウ)	武士や民衆などの多様な文化の形成	80, 81	1
20	元寇と鎌倉幕府のおとろえ	2B(2)ア(ア)	元寇(モンゴル帝国の襲来)、元寇がユーラシアの変化の中で起こったこと	82, 83	1
	このころ世界は②	2B(2)ア(ア)	同上	84, 85	
21	第2節 武家政治の動き ／ 建武の新政と南北朝の動乱	2B(2)ア(イ)	南北朝の争乱と室町幕府、武家政治の展開	86, 87	1
22	室町幕府と東アジア	2B(2)ア(イ)	室町幕府、日明貿易、東アジア世界との密接な関わり	88, 89	1
23	琉球、アイヌとアジアの交易	2B(2)ア(イ)	琉球の国際的な役割、東アジア世界との密接な関わり	90, 91	1
24	応仁の乱と戦国大名	2B(2)ア(ウ)	農業など諸産業の発達、応仁の乱後の社会的な変動	92, 93	1
25	産業の発達と広がる自治の動き	2B(2)ア(ウ)	農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたこと	94, 95	1
26	室町時代の文化	2B(2)ア(ウ)	民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたこと	96, 97	1
	歴史のターニングポイント②	2B(2)イ(ア)	中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現すること	98	2
	「私の歴史博物館」をデザインしてみよう②	2B(2)イ(ア)	同上	99	
	学習のまとめ②	2B(2)イ(ア)	同上	100, 101	
	なでしこ日本史 その2	2B(2)イ(イ) 3(1)カ	中世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること 国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物	102	
	第3章(扉) 近世の日本				2
	海洋国家・日本の歩み③	2B(3)イ(イ)	近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること	103	
	歴史絵巻(近世)	2B(3)イ(イ)	同上	104, 105	
	近世の世界へようこそ!	2B(3)イ(イ)	同上	106, 107	
27	第1節 ヨーロッパとの出会い ／ ヨーロッパ人の世界進出	2B(3)ア(ア)	ヨーロッパ人來航の背景とその影響	108, 109	1
	このころ世界は③	2B(3)ア(ア)	同上	110, 111	
	ヨーロッパ人の來航	2B(3)ア(ア)	同上	112, 113	
29	第2節 信長・秀吉の全国統一 ／ 織田信長と豊臣秀吉の全国統一	2B(3)ア(ア)	織田・豊臣による統一事業	114, 115	1
30	豊臣秀吉の政治と外交	2B(3)ア(ア)	豊臣による統一事業(検地・刀狩)とその当時の対外関係	116, 117	1
31	雄大で豪華な桃山文化	2B(3)ア(ア)	武将や豪商などの生活文化の展開、近世社会の基礎がつけられたこと	118, 119	1
32	第3節 江戸幕府の政治 ／江戸幕府の成立	2B(3)ア(イ)	江戸幕府の成立と大名統制、幕府と藩による支配が確立したこと	120, 121	1
33	「鎖国」への道	2B(3)ア(イ)	鎖国などの幕府の対外政策と対外関係、幕府と藩による支配が確立したこと	122, 123	1
34	「鎖国」の時代に開かれていた窓口	2B(3)ア(イ)	同上	124, 125	1
35	身分制度の確立	2B(3)ア(イ)	身分制と農村の様子、幕府と藩による支配が確立したこと	126, 127	1
36	第4節 産業・交通の発達と町人文化 ／ 綱吉の文治政治と元禄文化	2B(3)ア(イ)	幕府と藩による支配が確立したこと	128, 129	1
		2B(3)ア(ウ)	産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなどを基に、町人文化が都市を中心に形成されたこと		
37	新田の開発と産業・交通の発達	2B(3)ア(ウ)	産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなどを基に、各地方の生活文化が生まれたこと	130, 131	2
	ズ：江戸時代は深検!	2B(3)ア(ウ)	産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなどを基に、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたこと	132, 133	
38	藩校と寺子屋	2B(3)ア(ウ)	教育の普及と文化の広がり、各地方の生活文化が生まれたこと	134, 135	1
39	第5節 幕府政治の改革 ／ 社会の変化と享保の改革	2B(3)ア(エ)	社会の変動、幕府の政治改革、幕府の政治が次第に行き詰まりを見せたこと	136, 137	1
40	田沼の政治と寛政の改革	2B(3)ア(ウ)	町人文化が都市を中心に形成されたこと、	138, 139	1
		2B(3)ア(エ)	社会の変動、幕府の政治改革、幕府の政治が次第に行き詰まりを見せたこと		
41	欧米諸国の接近	2B(3)ア(エ)	欧米諸国の接近、幕府の政治が次第に行き詰まりを見せたこと	140, 141	1
42	天保の改革と諸藩の改革	2B(3)ア(エ)	社会の変動、幕府の政治改革、幕府の政治が次第に行き詰まりを見せたこと	142, 143	1
43	江戸の町人文化	2B(3)ア(ウ)	町人文化が都市を中心に形成されたこと	144, 145	2
	ズ：浮世絵の影響——ジャポニスム	2B(3)ア(ウ)	同上	146, 147	
44	新しい学問と思想の動き	2B(3)ア(エ)	新しい学問・思想の動き	148, 149	1

	歴史のターニングポイント③	2B(3)イ(ア)	近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現すること	150	2
	「私の歴史博物館」をデザインしてみよう③	2B(3)イ(ア)	同上	151	
	学習のまとめ③	2B(3)イ(ア)	同上	152, 153	
	なでしこ日本史 その3	2B(3)イ(イ) 3(1)カ	近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること 同上 国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物	154	
	第2部 第4章 (扉) 近代の日本と世界 海洋国家・日本の歩み④	2C(1)イ(イ)	近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること	155	3
	地域の歴史を調べてみよう②	2A(2)ア(ア) 2A(2)イ(ア) 2C(1)イ(イ)	自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けること 比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現すること 近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること	156～159	
	歴史絵巻 (近代①)	2C(1)イ(イ)	同上	160, 161	
	近代①の世界へようこそ!	2C(1)イ(イ)	同上	162, 163	
45	第1節 欧米諸国の進出と幕末の危機 市民革命と近代社会の成立	2C(1)ア(ア)	欧米諸国における市民革命、欧米諸国が近代社会を成立させたこと	164, 165	
46	産業革命と資本主義の成立	2C(1)ア(ア)	産業革命、欧米諸国が近代社会を成立させたこと	166, 167	1
47	欧米列強のアジア進出	2C(1)ア(ア)	アジア諸国の動き、欧米諸国がアジアへ進出したこと	168, 169	1
48	黒船来航の衝撃	2C(1)ア(イ)	開国とその影響	170, 171	1
49	尊王攘夷運動の高まり	2C(1)ア(イ)	同上	172, 173	1
50	倒幕と大政奉還、王政復古の大号令	2C(1)ア(イ)	同上	174, 175	1
51	第2節 明治・日本の国づくり 五箇条の御誓文と明治維新	2C(1)ア(イ)	明治維新によって近代国家の基礎が整えられたこと	176, 177	1
52	新しい国づくりへの道	2C(1)ア(イ)	富国強兵・殖産興業政策	178, 179	1
53	学制・兵制・税制の改革	2C(1)ア(イ)	同上	180, 181	1
54	明治初期の外交と国境の画定	2C(1)ア(イ)	同上	182, 183	1
55	岩倉使節団と西南戦争	2C(1)ア(イ)	明治維新によって近代国家の基礎が整えられたこと	184, 185	1
56	殖産興業と文明開化	2C(1)ア(イ)	富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したこと	186, 187	1
	このころ世界は④	2C(1)ア(ア)	欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したこと	188, 189	
57	第3節 アジア最初の立憲国家・日本 国会開設へ向けて・自由民権運動	2C(1)ア(ウ)	自由民権運動	190, 191	1
58	大日本帝国憲法の制定と帝国議会	2C(1)ア(ウ)	大日本帝国憲法の制定、立憲制の国家の成立と議会政治の始まり	192, 193	1
59	不平等条約の改正への努力	2C(1)ア(ウ)	条約改正と我が国の国際的な地位の向上	194, 195	1
60	朝鮮半島と日清戦争	2C(1)ア(ウ)	日清戦争と我が国の国際的な地位の向上	196, 197	1
61	ロシアとの衝突・日露戦争	2C(1)ア(ウ)	日露戦争	198, 199	1
62	国際的地位の向上と韓国併合	2C(1)ア(ウ)	日清・日露戦争、我が国の国際的な地位の向上	200, 201	1
63	第4節 近代産業の発展と近代文化の形成 日本の産業革命と国民生活の変化	2C(1)ア(エ)	我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、我が国の近代産業の発展	202, 203	2
	ズ:「坂の上の雲」の時代	2C(1)ア(ウ) 2C(1)ア(エ)	日露戦争、我が国の国際的な地位の向上 我が国の近代産業の発展	204, 205	
64	西洋文化と明治の文化	2C(1)ア(エ)	学問・教育・科学・芸術の発展、近代文化が形成されたこと	206, 207	
	ズ:外国人が見た日本	2C(1)イ(イ)	近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること	208	
	ズ:お雇い外国人	2C(1)イ(イ)	同上	209	
	歴史のターニングポイント④	2C(1)イ(ア)	近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現すること	210	2
	「私の歴史博物館」をデザインしてみよう④	2C(1)イ(ア)	同上	211	
	学習のまとめ④	2C(1)イ(ア) 2C(1)イ(イ)	同上 近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること	212, 213	
	なでしこ日本史 その4	2C(1)イ(イ) 3(1)カ	同上 国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物	214	
	第5章 (扉) 二度の世界大戦と日本 海洋国家・日本の歩み⑤	2C(1)イ(イ)	近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること	215	2
	歴史絵巻 (近代②)	2C(1)イ(イ)	同上	216, 217	
	近代②の世界へようこそ!	2C(1)イ(イ)	同上	218, 219	

65	第1節 第一次世界大戦前後の日本と世界／ 第一次世界大戦	2C(1)ア(オ)	第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まり、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動き	220, 221	1
66	ロシア革命と第一次世界大戦の終結	2C(1)ア(オ)	第一次世界大戦の背景とその影響、第一次世界大戦前後の国際情勢	222, 223	1
67	ベルサイユ条約と国際協調の動き	2C(1)ア(オ)	民族運動の高まりと国際協調の動き、第一次世界大戦前後の国際情勢、大戦後に国際平和への努力がなされたこと	224, 225	1
68	大正デモクラシーと政党政治	2C(1)ア(オ)	我が国の国民の政治的自覚の高まり、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動き	226, 227	1
69	ワシントン会議と日米関係	2C(1)ア(オ)	第一次世界大戦後の国際情勢及び我が国の動き、大戦後に国際平和への努力がなされたこと	228, 229	1
70	文化の大衆化・大正の文化	2C(1)ア(オ)	文化の大衆化	230, 231	1
71	第2節 第二次世界大戦終結までの日本と世界／ 世界恐慌と協調外交の行きつまり	2C(1)ア(カ)	経済的世界的な混乱と社会問題の発生	232, 233	1
72	共産主義とファシズムの台頭	2C(1)ア(カ)	欧米諸国の動き、昭和初期の我が国の政治・外交の動き	234, 235	1
73	満州事変と軍部の台頭	2C(1)ア(カ)	中国などアジア諸国との関係、昭和初期の我が国の政治・外交の動き、軍部の台頭から戦争までの経過	236, 237	1
74	日中戦争と戦時体制	2C(1)ア(カ)	中国などアジア諸国との関係、昭和10年代の我が国の政治・外交の動き、欧米諸国の動き、軍部の台頭から戦争までの経過	238, 239	1
75	第二次世界大戦	2C(1)ア(カ)	同上	240, 241	1
76	太平洋戦争（大東亜戦争）	2C(1)ア(カ)	同上	242, 243	1
77	戦時下の暮らし	2C(1)ア(カ)	第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、戦時下の国民の生活、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたこと	244, 245	1
78	戦争の終結	2C(1)ア(カ)	同上	246, 247	2
	ズ：昭和20年、戦局の悪化と終戦	2C(1)ア(カ)	戦時下の国民の生活、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたこと	248, 249	
	このころ世界は⑤	2C(1)ア(オ) 2C(1)ア(カ)	第一次世界大戦の影響、民族運動の高まり、第一次世界大戦後の国際情勢など 中国などアジア諸国との関係	250, 251	
	歴史のターニングポイント⑤	2C(1)イ(ア)	近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現すること	252	2
	「私の歴史博物館」をデザインしてみよう⑤	2C(1)イ(ア)	同上	253	
	学習のまとめ⑤	2C(1)イ(ア) 2C(1)イ(イ)	同上 近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること	254, 255	
	なでしこ日本史 その5	2C(1)イ(イ) 3(1)カ	同上 国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物	256	
	第6章（扉） 現代の日本と世界				2
	海洋国家・日本の歩み⑥	2C(2)イ(イ)	現代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること	257	
	歴史絵巻（現代）	2C(2)イ(イ)	同上	258, 259	
	現代の世界へようこそ！	2C(2)イ(イ)	同上	260, 261	
79	第1節 第二次世界大戦後の占領と再建／ 占領下の日本と日本国憲法	2C(2)ア(ア)	我が国の民主化と再建の過程、第二次世界大戦後の諸改革の特色	262, 263	1
80	朝鮮戦争と日本の独立回復	2C(2)ア(ア)	冷戦、我が国の国際社会への復帰	264, 265	2
	ズ：わが国の領土をめぐる問題の歴史	2C(2)ア(ア)	我が国の国際社会への復帰	266, 267	
81	冷戦と日本	2C(2)ア(ア)	冷戦、世界の動きの中での新しい日本の建設	268, 269	1
82	第2節 経済大国・日本の国際的役割／ 世界の奇跡・高度経済成長	2C(2)ア(イ)	高度経済成長、国際社会との関わり、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上したこと	270, 271	1
83	冷戦と昭和時代の終わり	2C(2)ア(イ)	冷戦の終結	272, 273	1
	このころ世界は⑥	2C(2)ア(イ)	同上	274, 275	
84	戦後と現代の日本文化	2C(2)ア(イ)	我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上したこと	276, 277	1
85	地域紛争とグローバル化	2C(2)ア(イ)	国際社会において我が国の役割が大きくなってきたこと	278, 279	1
86	日本の現状とこれから	2C(2)ア(イ)	同上	280, 281	1
	ズ：国民とともに歩む天皇／年号と日本の歴史	2C(2)イ(イ)	現代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること	282	4
	ズ：人口の日本史	2C(2)イ(ウ)	これまでの学習を踏まえ、歴史と私たちとのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的に考察、構想し、表現すること	283	
	ズ：震災の日本史	2C(2)イ(ウ)	同上	284, 285	
	歴史のターニングポイント⑥	2C(2)イ(ア)	現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現すること	286	
	「私の歴史博物館」をデザインしてみよう⑥	2C(2)イ(ア)	同上	287	
	学習のまとめ⑥	2C(2)イ(ア) 2C(2)イ(イ)	同上 現代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること	288, 289	
	歴史学習のまとめ①	2C(2)イ(ウ)	これまでの学習を踏まえ、歴史と私たちとのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的に考察、構想し、表現すること	290, 291	5
	歴史学習のまとめ②	2C(2)イ(ウ)	同上	292, 293	
	歴史の旅の終わりに	2C(2)イ(ウ)	同上	294	
				配当時数計	135